

には、「建設業・自動車運送事業の働き方改革に関する関係省庁連絡会議<sup>※6</sup>」が立ち上げられ、長時間労働を是正するための環境整備等に取り組んでいる。

建設業に向けては、2018年3月に「建設業働き方改革加速化プログラム」を策定し、長時間労働の是正や生産性向上を図るとともに、「建設キャリアアップシステム」の構築等による処遇改善に取り組んでいる。建設キャリアアップシステムは技能者の保有資格や現場の就業履歴等を業界横断的に登録・蓄積する仕組みであり、これにより技能者は能力や経験に応じた適正な処遇を受けることが可能となっている（図-2）。

一次号に続くー

- ※1 土石流など上流から流れ出る有害な土砂を受け止め、貯まった土砂を少しずつ流すことにより下流に流れる土砂の量を調節する施設。
- ※2 令和元年房総半島台風から令和元年東日本台風にかけての一連の台風被害。
- ※3 「Building/ Construction Information Modeling, Management」の略。
- ※4 3次元データ等を活用した取組みをリードする国土交通省直轄事業を実施する事務所を「i-Construction モデル事務所」として全国で10事務所を選定。
- ※5 働く人々が、個々の事情に応じた多様で柔軟な働き方を、自分で選択できるようにするための改革。長時間労働の是正や雇用形態に関わらない公正な待遇の確保等の措置を講じている。
- ※6 2019年までに、建設業4回、自動車運送事業5回の会議が開催されている。

## ねえ知ってる?!日本の国土のこと クイズにチャレンジ!

私達が住んでいる日本の国土はどのような特徴があるのでしょうか？  
国土についてのクイズを出題します。クイズにお答えいただき、あわせて月刊「建設」の記事についての感想、実施してほしい企画の希望などをお寄せください。正解された方の中から選定のうえくオカード（500円分）を進呈致します。

### 問題

1900年以降に世界で発生した巨大地震の上位10位をあげてみると、2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震は第何位でしょうか？

1. 第4位
2. 第6位
3. 第8位
4. 第10位

※たくさんのご応募お待ちしております。  
クイズの正解は次号にて発表します。  
お楽しみに!!

インフラの広報が  
勉強になったにゃ



8月号クイズ答え  
3. のおよそ100  
でした。

(協力：一般財団法人国土技術研究センター)

1. 応募締切  
月刊「建設」最新号到着からその当該月末日まで
2. 解答方法  
右下のQRコードをご利用いただくか、全建HPの「ねえ知ってる?!日本の国土のことクイズにチャレンジ!」のバナーをクリックし、解答してください。なお、ご意見・ご感想・お名前をご記入下さい。  
※タブレットPC、スマートフォンからも解答できますが、従来型の携帯電話からは解答できません。  
※管理の都合上、下記問合せ先（kensetsu@zenken.com）からのご応募は対応しかねますのでご遠慮ください。
3. 当選発表  
当選された方にはメールでご連絡させていただきますが、当選者は全建会員の方に限定いたします。
4. 問合せ先  
一般社団法人 全日本建設技術協会 事業課 峯脇・中嶋  
TEL：03-3585-4546/E-mail：kensetsu@zenken.com

